



「心、ことば、そして愛」

2023年度
2回目!!

マニュアル対応を超えた、電話対応の検定にチャレンジしてみませんか!!

電話対応(もしもし)検定4級試験ご案内

電話対応技能(もしもし)検定は、電話対応などのお客様対応のエキスパートとして、また、あらゆるビジネスシーンにおいて必要なコミュニケーション知識のスキルアップとして、自分を磨くことのできる検定試験です。もしもし検定4級は、基本研修を事前に受講しなくても筆記試験のみ(実技試験なし)での受験が可能です。皆様のチャレンジ(受験)をお待ちしております!

【検定の詳細は、ユーザ協会本部ホームページをご覧ください。】

<https://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/>

日時

2023年 10月4日(水)

13:00▶13:40 (40分間)

場所

大阪トヨペットビル 8F 第6会議室

〒550-0012 大阪市西区立売堀3-1-1
※中央大通り「阿波座駅東」交差点東南側(りそな銀行東側)

試験詳細

試験内容	筆記40分(四肢択一マークシート問題20問)、70点以上合格 ビジネスマナー6問、日本語7問、コミュニケーション2問、法的知識2問、電話対応3問
定員	12名 ※申込人数が5名以下のときは中止になる場合があります。
検定料	1,100円(税込)
申込方法	ユーザ協会大阪支部ホームページにあるweb申込みフォームよりお申込み下さい。 URL https://www.pi.jtua.or.jp/osaka/ 申込受付後、連絡責任者の方へ受付案内と請求書を送付いたします。
申込締切	2023年 9月22日(金) ※先着順、定員になり次第締切
その他	4級資格取得者が合格日より2年以内に3級を受検する場合には下記項目が免除されます。 ■3級基本研修15時間の内の8時間分、筆記試験

【注意事項】 ●申込受付後、上記締切日以降のキャンセルは請求相当額を申し受けます。 ●一度ご入金いただいた費用は返金出来かねますのでご了承下さい。

お問合せ先

(公財)日本電信電話ユーザ協会

大阪支部 事務局

TEL 06-6534-8618

MAIL osaka@jtua.or.jp

ICT活用推進と電話対応教育などのお役立ち情報をお届けします。

テレコミ news
-テレコミュニケーションニュース-

issue

No.243

2023.
August

08

Topics

電話対応
最新情報「電話対応技能検定」
——もしもし検定——もしもし検定を受検して、
自分の電話対応スキルを
チェックしよう!

当協会認定資格の「電話対応技能検定(もしもし検定)」は、お客様に喜ばれるビジネス電話対応のエキスパートとして即戦力になり得るチームリーダーの育成を目的とし2009年にスタートし、1~4級の延合格(資格取得)者は全国で66,000人を超えております。

「電話対応技能検定(もしもし検定)」のめざすものは、電話を受ける、かける、取り次ぐなどの電話対応の基本や、ビジネスマナー、日本語の基礎知識など従来型の「電話対応教育」だけでなく、場面や人によって臨機応変に対応することが出来るコミュニケーション能力を養い電話対応に活かしていくための「コミュニケーション教育」の豪華2本立てとなっており、初めて受検される方が驚かれるのはその内容の幅広さ、奥深さだと思います。



〈写真はイメージです。〉

大阪支部においては、過去の当支部における受検動向等を考慮して1級1回(2月)、2級1回(12月)、3級2回(7月/3月)、4級4回(8月/10月/11月/1月)と、今年度計8回の実施を予定しております。



▲写真上
資格取得講習会模様
◀写真左から
橋本美詠子 先生
小堀恭子 先生
堤好美 先生

入門編の4級は筆記試験のみですが、3級以上は所定の講習を修了後、筆記試験と実技試験(ともに7割以上の得点)によって認定されます。なお、講習は当支部自慢のベテラン講師陣が担当しておりますので、お一人でも不安がらずにご参加下さい。皆さんのお申込をお待ちしております!

ちよっと
ひといき

なるほど

その相槌、ビジネスシーンだと失礼かも...

「なるほど」という言葉は、相手に対して同意や納得した気持ちを表現するときに使う感嘆詞です。

柔らかく承知した意味を示すこともできるため、簡単な相槌にも使えるなど使い勝手の良い言葉としても知られていますが、ビジネスシーンにおいては上から目線の傲慢な口調と受け取られる恐れがあるので、目上やお客様に対しては「わかりました」「承知いたしました」などを使ったほうがいいでしょう。